



役員コラム 第5回 久米田茂喜理事(木曽病院長)

「長野県立木曽病院の使命」



長野県下 10 の医療圏のなかで、面積だけは広いのですが、人口は少なく 3 万 1 千人、医師・看護師数が最も少ないのが、木曽医療圏です。

香川県と同じ面積の医療圏で、有床診療施設は木曽病院だけであり、診療所は 13 ありますが、その医師の平均年齢は 70 歳で、自嘲的に限界医師会とも言われています。従って、木曽医療圏の医療は木曽病院でほとんどをカバーしなくてはならず、木曽病院の医療レベルがそのまま木曽地域医療の水準となります。ここに木曽病院が医療の手抜きができない、放棄ができない理由があります。この病院のおかれた状況から、木曽病院の使命は、2 次医療（一部 2.5 次医療）までの急性期医療を担い、慢性期医療まで（在宅医療支援を含めて）すべての医療サービスを責任をもって提供することです。最低限標準医療はすべての分野で確保し、できれば本邦や世界でのトップレベルの診療をめざし、木曽谷に小さな病院でもキラッと光るものがある病院でありたいと考えています。

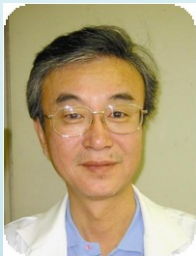
人口が減少し、高齢化（高齢化率 37%）がすすみ、地域産業・経済が縮小するなかで、慢性

的絶対的医師・看護師等スタッフ不足の状況で、都市部と同じ診療機能をもつ急性期総合病院を、存続維持することは、無理があります。いずれ、慢性期医療だけの病院に縮小する時期がくると思われます。しかし、過疎地域に医療が不要であると、切り捨てられるものではありません。少ない病院スタッフに、100%以上の能力を發揮してもらい、今しばらくは、急性期から慢性期医療すべてに、医療サービスの質をたえず向上し続ける病院として存続します。

木曽病院のスタッフの使命感と向上心は立派だと、自負しています。専門医はもちろん、認定看護師 6 名、認定薬剤師、様々な専門検査技師がいて、若手の資格取得意欲も強いと思います。よく働くスタッフのおかげで、この規模で、この医療僻地で、平成 11 年から、連続 12 年黒字経営という奇跡を達成しています。使命感・達成感をもって働きたい人には、最高の職場です。

Contents

役員コラム（久米田理事）	1
新病院長あいさつ（阿南田中理事）	2
Dr Benjamin Berg 教授 機構訪問！	2
シミュレーション医学教育	3
平成 23 年 8～10 月の主な出来事	4
職員あ・ら・かると	4
特別寄稿 診療情報管理士連絡会	6
研修センター便り	7
職員課からのお知らせ<育児短時間勤務>	8



新院長あいさつ ～地域の皆さまと共に～

阿南病院長 田中雅人

10月1日付をもって、60数年の歴史を持つ県立阿南病院の運営を前温田信夫院長から引き継ぎ5代目院長に就任しました。

現在、当院の診療圏は県下2番目の高齢先進地域となり、当院としましては巡回診療・在宅医療・老人保健施設の運営から、総合医療・小児医療・精神医療・学校保健活動まで幅広く地域医療を提供しております。さらに、今春着工しました耐震化改築工事により平成25年夏にリニューアルオープンする本館棟は、免震構造・ヘリポート・電子カルテなどを導入し、より一層患者様はじめ地域の皆様に「信頼され、安心して暮らせる医療」を推進するために県立病院としての務めを果たしてゆく所存です。

これからも、患者様に「優しい」診療活動を全職員が協力して行えるよう、全力を投入していきたいと決意しております。

ハワイ大学医学部ベンジャミン.W.バーク教授が当機構を訪問！

県立病院機構が提携しているハワイ大学医学部 SimTiki シミュレーションセンターのディレクターであるベンジャミン.W.バーク教授が御夫妻で10月5日から7日にかけて当機構を訪問されました。

アメリカを代表するシミュレーション教育の内容について、須坂病院とこども病院ではシミュレーション・トレーニングの実演をしていただきました。さらにこども病院では「シミュレーション医学教育の定着に向けて」をテーマに講演をいただきました。各イベントとも多くの出席者を数え、今後の県立病院機構が進めていく医学研修教育についての指針が得られたものと実感できました。



本年第2回目のハワイ大学 SimTiki シミュレーション研修は、11月13日から19日（日本時間）にかけて県立病院機構職員10名の参加で行われました。

11月25日（金）には帰国報告会が行われ、充実した研修会であったことが参加者より報告されました。来年度は5月（第1回）、11月（第2回）の実施予定です。

皆さんもシミュレーション・トレーニングの推進者になってみませんか。

意欲的な参加をお待ちしております。

（本部研修センター）

長野県立病院機構はシミュレーション医学教育を導入しています

本部研修センター 橋倉 泰彦

半年ぐらい前に面白い新聞記事を読みました。大学3年生の A さんが航空会社の就職試験を受けたというものです。試験課題は「空港を利用するお客様にとって空港がより便利になったと感じるようなコンピュータープログラムを作ってください」。その横には一冊の分厚いコンピュータープログラム教本が置かれていただけのこと。コンピュータープログラムなんて作ったことがない文系で学ぶ A さんは唖然としたものの、二日間にわたる試験に A さんは合格しました。驚きですが、彼はこう答えたのだそうです。「旅客のスーツ・ケースがどのコンテナに入っているかを IC タグで確認できるプログラムを業者に作成依頼し、スーツ・ケースの誤配送を防ぐ」。スーツ・ケースをアフリカに送られた経験のある私にとってインパクトのある記事として覚えていません。

OECD 加盟国の学習到達度調査

(Programme for International Student Assessment, PISA) における日本の子供たちの成績順位が下がっていることが指摘されています。試験の成績なんて…と考えてもよいのかもしれませんが、心配になるのは、yes か no かで問われる問題に日本人は強いが、問題解決能力を問われるものには弱いという点です。

私たちは日常的に、職種にかかわらず、問題解決能力を求められています。医療の領域では、工学技術の進歩により様々な人間の病態を再現できる超高性能なマネキンが開発されてきました。高額ですが、医療にかかわる人にはそれによって十分なトレーニングを積んでから患者さんに対応してほしいと考えるとき、それはやはり必要なのだと思います。シミュレーション・トレーニングを積んでいないパイロットの操縦する飛行機だとわかっていて、それに乗る人はいな

いのと同じです。

たとえば、「患者さんが息苦しいといっています。」という状況をマネキンで精緻に再現した時、それをどう判断し、それにどう対応するかをトレーニングする。ただちに酸素を投与し、血圧を維持しつつ、心電図やレントゲンをはじめとした検査を迅速に進めるということを”体”で覚える。これがシミュレーション医学教育です。長野県立病院機構は、県というレベルとしては全国に先駆けてこの教育手法を導入しました。日本では馴染みがないものですが、アメリカや韓国では医療にかかわる資格試験にも導入されるほど重視される教育方法です。

本部研修センターは、医療を学び実践しようとする皆様の眼の輝きに応えられるような医学教育をめざしています。そのためにシミュレーション医学教育の先進地で学ぶ機会をとりいれてきました。10月6日から7日には世界的に著名なハワイ大学医学部のBerg教授を長野県にお招きして、シミュレーション医学教育実践のトレーニングをしました。研修医たちからの反応は予想



以上です。今後も、日本との時差や言葉の障壁の問題が少ないハワイ大学での研修を継続していきます。職種にかかわらない皆様のご参加をお待ちしています。

平成23年8～10月の主なできごと

温田前阿南病院長（現アイライフあなん所長）「へき地医療貢献者表彰」 受賞！



温田信夫先生は、阿南病院に昭和 62 年に着任され、以来 24 年という長きに渡り、下伊那南部地域のへき地、地域医療の確保のためにご尽力されてきました。その間平成 7 年の副院長就任、平成 12 年 4 月には院長に就任され、巡回診療、訪問看護、訪問診察、訪問リハビリ事業など全国に先駆けた積極的な取り組みや地域の診療所へき地、地域医療への光明となるべき活動が認められ今回の受賞となりました。賞状は 9 月 29 日の第 5 回長野県立病院機構理事会において勝山理事長より、温田先生に渡されました。

賞状は 9 月 29 日の第 5 回長野県立病院機構理事会において勝山理事長より、温田先生に渡されました。

実施されたイベント等

- | | |
|----------------|---|
| 9 月 4 日（こども） | 第 5 回 長野県立病院機構公開講座 長野市生涯学習センター大学習室
—放射線の健康への影響を学ぶ研修会— |
| 10 月 10 日（駒ヶ根） | 第 6 回 長野県立病院機構公開講座 こころの医療センター駒ヶ根 大会議室
—ヒューマンサービスとストレス～感情労働の視点から— |
| 10 月 16 日（こども） | 第 3 回 こども病院祭 |
| 10 月 30 日（須 坂） | 第 10 回 須坂病院祭 |

職員あ・ら・かると

退職の御挨拶

元副研修センター長 内田美恵子

<長野で過ごした 20 年>

在職中は大変お世話になりました。振り返ってみますと沢山の情景が走馬燈のように頭の中に蘇ってきます。長野県立こども病院新生児病棟に勤務中は

NICU 車に乗って県内の沢山の産科施設に出かけ色々な病気の赤ちゃんを救急搬送しました。その中でも、看護師として 1 番心残りなことは、ある病院産婦人科で、口唇裂のあるお子さんを産んだばかりのお母さんから「赤ちゃんの顔を見せてください。」といわれた時のことです。母親の



職員の様々な情報を載せるコーナーです。

第 2 回は埼玉医大総合医療センターに赴任された内田美恵子さんと認定看護師のご紹介です。

当たり前の要望に私は「はい」と即答しました。しかし、実際は口唇裂の口元を見せるべきか？隠すべきか？判断が付かなかったのに、母親の手が頭に触れるように促し、口元を隠すようにしながら「可愛い赤ちゃんですね」と話していました。それが正しかったのかどうかは今も分かりません。その後、その母親は奇形があることを知らされショックを受けたことと思います。真実を知らされる時間を延ばしたことを、今でも間違いだとは思っていませんが、お母さんがその時の私の行動をどのように思われたか聞けなかった事に悔いが残っています。このように迷いながら仕事を

した日々の事は、今も鮮明に記憶に残っています。

2 番目に忘れられない私の思い出は素敵な先輩が育っていることです。私が長野から埼玉に異動する踏ん切りを付けられたのも、「後を任せられる人材がいる」と確信出来たからです。こども病院の立ち上げから3年間は、毎日が心配の日々でした。しかし今では、自主的に考え行動できる後輩の存在に、逆に私自身が支えられています。これは今の私の誇りでもあります。

最後の楽しい私の思い出は、思い切って研修センターに異動し、人材育成法について学ぶ機会とスキルスラボについて知る事が出来たことです。教育法について、色々学ばせていただきましたがシミュレーター教育については、正直なところ最後までよく理解出来ませんでした。しかし、それらを学習する入り口を教えていただいた事が出来たこと、その上ハワイ研修に行かせて頂いたことは私の貴重な財産になりました。研修センターの皆様にはこの場を借りて御礼申し上げます。

認定看護師

平成 22 年度に認定看護師の資格を取られた方々です。

- ・須坂病院 玉木善光 (救急看護認定看護師)
- ・こころの医療センター駒ヶ根
高橋たか子 (精神科認定看護師 薬物・アルコール依存症看護)
- ・木曽病院 宮原みさと (がん化学療法看護認定看護師)
- ・木曽病院 滝 ひとみ (がん性疼痛看護認定看護師)
- ・こども病院 原 恵理香 (新生児集中ケア認定看護師)

代表して須坂病院の玉木さんに原稿を書いていただきました。



認定看護師となって

須坂病院 (救急看護認定看護師) 玉木善光

須坂病院の玉木善光です。私は昨年 6 月から 12 月まで、東京都清瀬市にある日本看護協会看護研修学校の救急看護認定看護師教育課程へ研修に行かせていただきました。看護研修学校には救急看護学科のほか、集中ケア学科、感染管理学科、皮膚・排泄ケア学科など 8 学科があり、全国からそれぞれの認定看護師を目指す仲間が来ていました。

認定看護師の目的は、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護を実践し、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上を図ることです。認定看護師の役割として、①個人、家族及び集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する。②看護実践を通して看護職に対し指導を行う。

③看護職に対しコンサルテーションを行うという3つの役割があります。



教育課程ではこれらの役割を果たすべく全学科共通科目として、看護管理、リーダーシップ、文献検索、情報管理、看護倫理、指導、相談、看護論を履修しました。これはそれぞれの看護分野の専門的知識を看護現場において具体化していく能力を養うための科目で、授業は講義形式のほか、学科を越えたグループワークもあり、他学科との交流や多角的な視点で自らの看護実践を振

り返る機会にもなりました。専門科目ではフィジカル・メンタルアセスメント、急性疾患の病態とケア、災害急性期看護、人工呼吸管理やトリアージや外傷初期看護などの救急看護技術を履修しました。救急看護は時と場所を選ばずに発生する、多種多様な疾病・外傷を有したあらゆる年代の患者とその家族が対象であり、発症・受傷時から社会復帰を見据えて心身の障害を最小限にとどめることを目的としたケアであるということを学

びました。

今後は須坂病院で、救急医療現場で危機状況にある患者・家族への早期介入および支援や、トリアージシステムの導入、職員への一次救命処置の普及、災害看護体制の見直しに取り組みたいと考えています。そしてこれらの活動を通じて看護スタッフの実践モデルとなり、医療従事者や地域住民への教育、相談を行い、病院や地域の救急看護の質の向上を目指していきたいと考えています。

特別寄稿

診療情報管理士連絡会の活動紹介



診療情報管理士連絡会代表

桜井由香（こども病院）

診療情報管理士の仕事を皆さんご存知でしょうか。

県立病院機構では県立病院への診療情報管理士の配置を進めてきましたが、県立 5 病院すべてに管理士が配属となり、現在 5 病院で 11 名の管理士がいます。

今年 8 月、5 病院の管理士や事務職員、本部職員により診療情報管理士連絡会が産声を上げました。従来のカルテ管理業務に止まらず、病院経営に必要な情報やこれに基づく今後の経営戦略を適切に示すことなどを目的としています。現在まで会議を 2 回、施設見学会を 2 回実施しました。管理士



「こんな怖い管理士は病院に必要…かも」

はそれぞれ病院ごと色々な役割やこれからの病院運営のために何をすべきか、意見交換や他施設の見学を行い、自院での取組みや改善につなげていきたいと思っています。サマリー記載率の向上、適正なコーディングはもちろんのこと、診療報酬請求から見える問題点の分析・評価・精度の向上、医療安全の観点からのカルテ監査の実施、経営に結びつける指標の提示など、これらは管理士の最も大きな目標でもあり、即実施していかなければならない役割でもあります。



「こんな美人管理士はいない？」

「何をしている人なの??」とまだまだ院内での知名度は低く、寂しい思いをすることはしばしば経験します。新しい力を必ず理解してもらえるよう日々努力の 5 病院管理士チームです。色々な場面で経験をしながら力をつけ、クリニカルインディケーターや医療情報の分析などを通して病院マネジメントへの貢献ができればと考えていますのでよろしくお願いいたします。

イラスト 折原みと「天使のいる場所」より
※編集者注：天使のいる場所 [Dr ぴよこの研修ノート]はこども病院がモデルとなっています。



研修センター便り



地方独立行政法人
長野県立病院機構本部研修センター



スキルスラボで研修を実施中！



研修医スキルアップセミナー
「最終診断は？」



講師に北澤先生（伊那中央病院）をお招き
して脳卒中患者の神経学的所見のとり方



シミュレーション
研修も開催中！

看護部教育委員会と
連携して
須坂病院の看護師対
象に研修を実施中～



スキルスラボでの研修について、皆様のご意見も
お聞かせください。シミュレーター貸出については
研修センターまで問い合わせください。



サブリーダー研修を開催

管理監督者にも必要なスキルのひとつである「スタッフ育成のための
コーチング」研修を実施しました。変化に対応できる「自立型」人材
の育成ができるように、継続してコーチングを学んでいきましょう。



コーチングの実習。
「言うは易く行うは難し」
自分がアドバイスをする
のではなく、相手に考えて
もらえるように！
「ん～むずかしい!？」



<研修センター事務所を引っ越しました！>

9月に研修センターの事務所を、須坂病院南7階711号室
に引っ越しました。

スキルスラボと同じフロアになり便利になりました。お近く
にお越しの際はぜひお寄りくださいね。

<研修センターメンバーが変わりました>

内田副センター長の退職に伴い、10月1
日付で新メンバーとして研修センターに野
村雅子（副看護師長）が異動となりました。
よろしくお願します。

職員課からのお知らせ ～仕事と育児の両立のために～

育児短時間勤務は、小学校入学前の子の育児のために、複数ある勤務形態から選択し、希望する日及び時間帯に勤務することができる制度です。

育児休業制度と同様に職員の育児を支援する制度ですが、短時間の勤務により、専門職としてスキルを保ちながら育児との両立が可能となる便利な制度です。

育児短時間勤務制度



<対象者について>

- ・小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員

ただし、次の職員は、除きます。

「産育休代替職員（産休代替職員に限る。）」、「育児短時間代替職員」、「地域型職員」、「有期常勤職員」、「有期短時間職員」

<勤務形態について>

ライフスタイルに合わせて、次の勤務パターンから選択できます！

①土曜日及び日曜日を休日として、月曜日から金曜日にそれぞれ1日につき、3時間55分の勤務
(週19時間35分勤務)

②土曜日及び日曜日を休日として、月曜日から金曜日にそれぞれ1日につき、4時間55分の勤務
(週24時間35分勤務)

③土曜日及び日曜日並びに月曜日から金曜日の5日間のうち2日を休日とし、休日以外の日
それぞれ1日につき、7時間45分の勤務 (週23時間15分勤務)

例) 土曜日、日曜日、火曜日、木曜日を休日とし、
月曜日、水曜日、金曜日の3日間は、それぞれ7時間45分の勤務をする。

④日曜日及び土曜日並びに月曜日から金曜日の5日間のうち2日を休日とし、休日以外の日
のうち、2日については1日につき、7時間45分、残りの1日は1日につき、3時間55分勤務
(週19時間25分勤務)

例) 土曜日、日曜日、火曜日、木曜日を休日とし、
月曜日、金曜日の2日間は、それぞれ7時間45分の勤務、水曜日は3時間55分の勤務
をする。

⑤交代制勤務の場合

ア 4週間ごとの期間につき、8日以上を休日とし、この期間に1週間当たりの労働時間が
19時間25分、19時間35分、23時間15分又は24時間35分となる勤務

イ 4週間を超えない期間につき、1週間当たり1日以上割合の日を休日とし、この期間に
1週間当たりの労働時間が19時間25分、19時間35分、23時間15分又は24時間
35分となる勤務

<請求の方法について>

- ・申請は、育児短時間勤務を始めようとする日の30日前までに「育児短時間勤務承認請求書」により請求します。
- ・1回の申請につき、1月以上1年以下の期間で請求することができます。
- ・延長申請は、1回につき1年以下の期間で、子が小学校就学の始期に達するまでの期間取得が可能です。

<その他（給与や年次休暇など）>

- ・給与は、1週間当たりの勤務時間や勤務日数に応じて支給されます。
- ・年次休暇も同じく1週間当たりの勤務時間や勤務日数に応じて換算し付与されます。



現在、育児短時間勤務制度を利用されている

木曽病院の看護師さんからお寄せいただいたコメントです。

幼い子供を抱えて母親が勤めに出るということは、母親の負担だけでなく子供にも何らかの影響があると思います。

子供にとって母親は、特別な存在であり、母親もそれを意識して子育てすべきだと考えています。この「育児短時間勤務」のシステム導入により、職場復帰がしやすくなり現在 2.5 日/週の勤務をして家庭と育児の両立を図って頑張っています。

次男を出産後、育児休暇を1年5カ月取りフルタイムで職場復帰をしました。

周囲や主人のサポートがあり1年間勤務をしましたが、その間育児も家事も中途半端で身体は疲れ、自分の都合により子供を追い立て、気持ちに余裕がない状態だったように思います。

育児短時間勤務にしたことで、気持ちに余裕ができて育児にも専念でき、また、仕事も生き生きとでき、仕事を辞めずに恵まれた環境で勤務できることに感謝しています。



編集後記

今年も残りわずか。来る人、去る人に年月を感じ感傷にひたりたいところです。でも、そんな余裕もないほど県立病院機構では様々な取り組みがなされています。病院の様々な情報をお伝えすることで、病院機構がひとつになれる一助になればと考えています。

K・U